

バーストナーA532-2で行く四国一周キャンプ旅

中村 悟(57歳・会社員)千葉県船橋市在住
早めの夏休みを海の日に合わせて、15日から23日まで取得
でも、今年は例年より梅雨明けが遅い。



日程が近づくにつれて四国の天候が気になる

7月14日(金、晴れ)仕事を終えて帰宅、しっかり夕食を取り明日からの四の国への準備で汗;;・・・
シャワーも浴びて、23時予定通り船橋を家内とわん子(柴犬メス1才、名前:いろは)と出発。



湾岸経由横浜ベイブリッジ 横浜町田から東名へ、しばらく走り仕事の疲れか眠くなり何時もの足柄SAでお休み。いつも連休前夜の、足柄SAはキャンカーが多いのに今日は少ないね・・・どうしてなんだろう？

走行: 船橋 湾岸 横浜ベイブリッジ 横浜町田 東名 足柄SA
走行距離: 140km
お風呂: -
宿泊場所: 足柄SA

7月15日(土、晴れ)6時起床、一路西へCCを進める
途中朝食とNHKの朝ドラを観る為、7時過ぎに近くのPAへ入る。(家内がNHKの朝ドラの大ファン)
車を止めBSアンテナを設置(自動追尾タイプは価格が高いので手動です)
休憩後、今日は予定している淡路島までタダひたすら走るのみ・・・何とか明石海峡を16時前に渡る事が出来た。近くの温泉「松帆の郷」で明石大橋と海峡に沈む夕日を眺めながら温泉に浸かり今日の疲れを落とす。(気持ちいい・・・)

走行: 足柄SA 名神高速 明石海峡大橋 道の駅「あわじ」 神戸淡路鳴門自動車道 緑PA
走行距離: 531km
お風呂: 未帆の郷
宿泊場所: 緑PA

真似事ではないが、一番札所「霊山寺」でお参り

7月16日(日、晴れ)今日の予定はうず潮見物から、潮見の順位は夕方4時、次は朝9時だったので夕方まで待たず、朝9時の観光船に乗る事に決める。



今日は日曜日なので、朝ドラは無いので早めに出発することが出来た。
鳴門海峡を渡り車は四の国へ、大鳴門橋架橋記念館に8時到着、まだ開いてない!
観光船の出航は9時、記念館の開くのを待っていたら丁度いい船に乗れないので、記念館はパス!

付近をいろはの散歩を兼ねて散策し時間調整をする。
観光船は、小型の30名乗りから大型まで色々あるが、我が家はうず潮を体でも感じようと小型船で見ることにした。約30分のうず潮観光、小型船なのか近くに行くと結構揺れて目と体で体感できてよかった。



次は真似事ではないが、四国一番札所「霊山寺」で四国一周のキャンプ旅の安全祈願をし、「身体安全」のお守りを購入する。安全が約束されたら人間不思議なものでお腹が空いてきて少し時間的には早い、徳島ラーメンを食べる事に。カーナビをセット、11時過ぎに中華そば「いのたに本店」に、到着するともうお店の前に人だかりが・・・E!まだ11時少し過ぎただけなのに、車を駐車場に止めて店内へ急ぐ事に、中に入ると満席、席は全てカウンターのみ食券を買った人が後ろで立って席が開くのを待っている。有名店だからしょうがないか、でも食べた気がしなかったな。



今日のP泊予定地は道の駅「穴喰温泉」と決め、海岸線を見ながらCCを進める。

55号を南下していると途中、23番札所「薬王寺」が目に入り、厄年ではないがお参りをする事にする。階段の両脇には1円玉が沢山おいてある、掲示板を見ると1段ずつ1円玉を置きながら登る事で厄落としが出来ると書いてあった。



道の駅「穴喰温泉」に到着するが時間が早いのか満車状態、落ち着かないし時間も早いのでCCを先へ進める。

室戸まで走ればP泊できる所はあるだろう・・・って軽い気持ちで一路南下、でも途中道の駅もないし、なーんにも無い室戸岬まで来てしまった。室戸を回ったところでキャンプ場の看板を発見！行ってみる事にする。途中急坂を登り24番札所「最御崎寺」を過ぎ、キャンプ場の名前は「夕陽が丘キャンプ場」高台にあり設備も完備、手入れも行き届いていて良かったです。キャンプ場では溜まった洗濯物も片付ける事が出来、ゆったりまったりとする。

走行；大鳴門橋 うず潮見学 霊山寺 徳島「いのたに本店」 薬王寺 穴喰温泉 室戸岬

走行距離：199km

お風呂：キャンプ場でシャワー

宿泊場所：室戸岬「夕陽が丘キャンプ場」

高知で本場の「かつおのタタキ」を食うぞ！

7月17日(月、晴れ)今日は高知へ行って、かつおのタタキを食べるのがメインテーマ。

今日の出発は、朝ドラがあるので遅い。出発は8時過ぎになってしまった。

途中、奈半利町で「モネの庭」の看板を見つける。調べてみると、フランスの画家、モネが愛したジヴェルニーの庭をモデルにしたフラワーガーデン。

本場モネの庭から株分けしたスイレンが見事とか・・・行って見ることにする。

残念ながら動物は入場不可の為「いろは」は車の中でお留守番。

開園と同時に入場、見事なスイレンが咲いていた。しばし癒しの時間を楽しむ。

今年のスイレンは天候のせいで少し小ぶりだそうです。

11時「モネの庭」を後にし高知に向う。はりまや橋は車を進めながらの見学。

高知城は高知城裏の駐車場に止めるがバス料金で無いとダメとの事、時間も無いのでバススペースへ駐車



高知公園駐車場は、1時間 バス料金550円(乗用車は350円)

高知城は天守閣まで登るが、天井も低く風も無かったので凄く暑く早々に退散し、「鯉のタタキ」を食べに行く事にする。MAPでお店を調べて、車を駐車場から移動し市内へ向うがCCを泊める適当な駐車場が見当たらない。見かける駐車場はコイン式駐車場の為CCでは厳しい・・・仕方なく高知市内での「鯉のタタキ」はあきらめる事にでも、桂浜に行く途中で「鯉のタタキ」を食べる事ができました。

車を桂浜の駐車場に止め「いろは」を連れて坂本竜馬記念館と桂浜を散歩です。途中坂もあり丁度いい運動になりました。後の予定はねぐらを探して先へ走るのみ、途中道の駅「かわうその里すさき」に寄り、鍋焼きラーメン屋へ行って見るが、元祖「橋本食堂」は閉まっている。今日は定休日なのか？残念！引き返す事に

道の駅「かわうその里すさき」は騒がしそうでP泊には・・・今一なので、先に行って見る。

道の駅「あぐり窪川」が静かそうなので泊まる事にする。お風呂に入っていないので道の駅で教えてもらった佐賀温泉まで風呂に入りに行く。(約15K先)

走行：室戸岬 奈半利町「モネの庭」 はりまや橋 高知城 桂浜 須崎(橋本食堂) 窪川

走行距離：230km

お風呂：佐賀温泉

宿泊場所：道の駅「あぐり窪川」

高規格キャンプ場でゆっくりまったり

7月18日(火、晴れ)今日は「とまるっとオートキャンプ場」でゆっくりまったり。

今日も連ドラを見ていると、高知の同じキャンカー仲間から電話がはいる。

実は高知市内で彼に電話をしたが、3連休を利用して神戸に行っていて留守で会う事が出来なかったのだ。

近くにいるなら会えるのではと、電話をくれたのだったが、もう高知からは相当離れてしまっている残念！でも、色々と情報をいただく中で須崎にある大正市場がお勤めとの事、今日の予定は特に無いし昨日食べられなかった鍋焼きラーメンのリベンジも出来るし、窪川から須崎まで戻る事に。まだ市場は開店間際のように準備中のお店が多かったが、魚の鮮度は良く値段もとても安かった。

活きのいいアジを買い、タタキにして今晚食べる事にする。途中ところてんが涼しそうに並べてあり、お店の奥さんも感じよさそうなので入ってみた。一口入れると、船橋で食べるのと何か違う？ツルツルしてない、何かゴソゴソしている。お店を出て家内に話すとやはり同じ事を思っていたそう、天草だけでなくどうも何か入っているようだ・・・なんだろう、タレも酢じゃないし！



昨日、食べはぐった鍋焼きラーメン「橋本食堂」へ電話し営業の確認をする。開店は11時からとの事、よかった！車を近くに置いて、歩き「橋本食堂」へ開いてよかった。

メニューは鍋焼きラーメンとライスのみ、鍋焼きラーメンのみ注文。うん！旨いスープと麺がよくあっている。

須崎名物の鍋焼きラーメンも食べられたので、オートキャンプ場「とまるっと」へ向かう事に。

キャンプ場の向かい側には大きなホテル・病院・温泉があり、早速チェックイン

する前に温泉に入る。

平日の為か、時間が早いから空いていて、ゆっくり疲れを取る事が出来た。「四万十いやしの湯」は最高！！、お風呂上りに一杯飲みたい所だがレストランで昼食だけいただく。これがリーズナブルなお値段でボリュームもあり美味しい！！風呂にも入り、お腹も満たされたので向かいのキャンプ場へ車を移動し落ち着く事にして、とまるっとキャンプ場でチェックインをする。今日は平日のせいかガラガラ状態、先週の3連休は満杯だったとか。暑いのでエアコンをつける為に電源を借りる。

10Aと20Aがありますがキャンピングカーの方は20Aを借りていきますとの事、当然我家も20Aでお願いする、説明を受け指定されたサイトへ移動どうも、今日は我家の他には、一家族がロッジにだけみたい、貸切か？

サイトに着いたら、まずは電源のフックアップ、オーニングの設定、お昼に飲めなかったビールを飲んで一休みした後は「いろは」と場内散策。



走行：窪川 須崎（大正市場・橋本食堂） 窪川 四万十市 四万十癒しの湯 とまるっと

走行距離：91 km

お風呂：四万十いやしの湯

宿泊場所：オートキャンプ場「とまるっと」

四万十川の流れと沈下橋、内陸部3桁酷道でのすれ違いは大丈夫？

7月19日(水、雨)今日は四万十川に架かる沈下橋を見ながらカルスト台地までのドライブだ。

今までと違い、今日は内陸部の3桁国道を走る。事前情報では四国内陸部の3桁国道は酷道とか？

狭い所がありすれ違いが出来ないよと脅かされているルートを走る。でも、平日だし来たら何とかなるよって、プラス思考で441号を進む事にする。沈下橋の看板発見、早速行く事に写真・テレビで見た沈下橋、第一印象は本当に沈下するの？この川幅で橋が水没するという事はもの凄い水量が流れるんだと感心する。



小雨降る中、四万十川を楽しみながら北上、沈下橋を3つ程見学し檮原町の道の駅「ゆすはら」へ向う。

カルスト台地に登る前に「ゆすはら」でお風呂に入る予定にしていたが、檮原に近づくとだんだん雨足が強くなってきた。でも、お風呂に入っている間に小降りになるだろう・・・ゆすはらで雨宿りも兼ねてゆっくりお風呂に入ったが、雨は小降りにはならなかった。四国のカルストは標高もあり涼しいとの情報なので雨降

る中、檮原から車をカルスト台地へ進めるが、標高が高くなるに従い霧が濃くなり雨も強く家内から戻ろうよコール。でも、せっかく来たんだからと車を先へ進めるが一向に状態はよくなり、土砂崩れでもあったらと霧の中引き返す事にし、今日の宿は道の駅「ゆすはら」に決め大雨と霧の中Uターン。

道の駅についても雨の勢いは一向に衰えず、強い雨の中BSアンテナを設置する事も出来ず、私はひまを持って余すが家内はせっせと絵手紙描きです。

小降りになったので、家内は「いろは」を散歩に連れて行き、その間に自分は天窗を開けてBSアンテナを設

置。今日は早めの夕食にして、テレビを観る事にする。BSは山の中でも見ることが出来るから便利です。

走行：窪川 四万十市 いわき食堂 松野町 檜原町

走行距離：138km

お風呂：道の駅「ゆすはら」

宿泊場所：道の駅「ゆすはら」

包丁の購入と「かずら橋」見学

7月20日(木、雨)須崎の道の駅で展示してあった刃物が気に入り、包丁を見てからかずら橋へ行く。



出発は今日も8時、内陸部の3桁国道でも197号は大型CCでも問題なく走行が出来る。須崎から高速に乗り途中高知で高速を降りて刃物屋さんにより包丁を仕入れ、一路「にしいや渓谷」のかずら橋へ、着く頃には雨も上がり、大人1人500円を払って有名な「かずら橋」を無事渡る事が出来た。今夜のお宿、道の駅「たからだの里さいた」へ向う。併設されている「環の湯」で疲れを取り、明日の金毘羅参りに備える。道の駅「たからだの里」の裏手駐車場は広くゆったりして温泉もあるのでP泊には最高です。

走行：ゆすはら 高知市内 にしいや渓谷 たからだの里

走行距離：214km

お風呂：道の駅併設の「環の湯」

宿泊場所：道の駅「たからだの里さいた」

金毘羅さん、讃岐うどん、栗林公園と盛りだくさん

7月21日(金、雨)四国最後の日です、今日は香川にお住まいの同じキャンカー仲間の山讃がお忙しい中、案内していただけるとの事でお言葉に甘えてしまう。わざわざ道の駅にまで迎えに来ていただきすみませんでした。来ていただいた時は、まだ雨が強くこの分だと金毘羅さんは大変だねと、1時間ほどCCの中で色々とお話をしていると、なんと雨がやんできました。Oh!これなら金毘羅さんの階段も大丈夫だねということで、山讃に先導していただき金毘羅さんへ、念のために傘を持っていきましたが傘が杖代わりになってしまった。



途中からは日も差し暑くなり、山讃の説明を聞きながらの階段は何かあつという間に登ってしまったという感じでした。山讃のお話によると金刀比羅宮は海上安全の神様だとか、太平洋を横断した堀江さんのソーラーパネルを貼ったヨットも奉納してありました。御本宮でお守りを購入し次は、さぬきうどんで~す。

案内していただいた始めのお店は、おろしうどんのお店で、大きな大根を自分で好きなだけおろしてうどんにのせてだし醤油をかけて食べるのです。暑い夏は旨い!(更にカボス・レモンをかけてもさっぱりして美味しいです)2軒目は雑誌などでもおなじみの山越うどん屋さん案内していただく。ここはセルフ店舗で行列が出来ていました。うどんの玉数を言って、トッピングを選び会計を済ましてからだしをかけ、店の庭で食べます。うどん屋さんをはしごするので、一度にたらふく食べないのがコツみたい。



お腹も一杯になったので腹ごなしに、今度は栗林公園に行く事に。街中にある素晴らしい公園です。

手の込んだ松といい、なんとも静かで手入れが行き届いていて気持ちがいい公園です。昔の高等小学校読本には日本の三公園よりも優れり、と記されている掲示



板を発見！

次は、源平合戦の舞台になった屋島を案内していただきました。ここ屋島は石の彫刻の展示期間中で各所が変わった彫刻が展示してあり目を楽しませてくれましたが、閉鎖したホテル・旅館が目立ち少し残念です。屋島には84番札所「屋島寺」があります。

次は屋島から見える庵治漁港へ案内していただきました。



300万部以上売れた、小説「世界の中心で、愛をさけぶ」の映画のロケ地「庵治町」だそうです。

行って見ると、素朴な小さな漁村ですが、今は映画のロケ地として有名になり週末ともなると多くの観光客が来るそうです。サクが走った防波堤、皇子神社にあるブランコ、写真館などなど・・・家内は楽しそうに見学していました。



最後に山讃ご夫婦と一緒に食事をし、銭湯で裸のお付き合いもさせていただき楽しかった香川を後にする事に、山讃お忙しい中ありがとうございました。

走行:たからだの里 金刀比羅宮 うどんや 栗林公園 屋島 庵治漁港 高松中央IC 瀬戸大橋 鴻池SA

走行距離:108km

お風呂:高松市内銭湯

宿泊場所:鴻池SA

7月22日(土、晴れ)今日は船橋へ向けて安全運転で走るのみ、何時ものように朝ドラを見た後ひた走り途中渋滞にも遭わず、無事船橋の自宅に23時到着しました。

走行:鴻池SA 山陽自動車道 名神高速道路 東名高速道路 横浜町田IC 横浜ベイブリッジ 湾岸高速 自宅

走行距離:750km(総走行距離約2400km)

お風呂:自宅

宿泊場所:自宅

以上

データ

バーストナーの情報交換掲示板のURLは

<http://www7a.biglobe.ne.jp/~kaburin/sub6.htm>

A532-2の改良・改造コーナーのURLは

http://homepage3.nifty.com/hmcc/MyBJ_A532-2.htm

